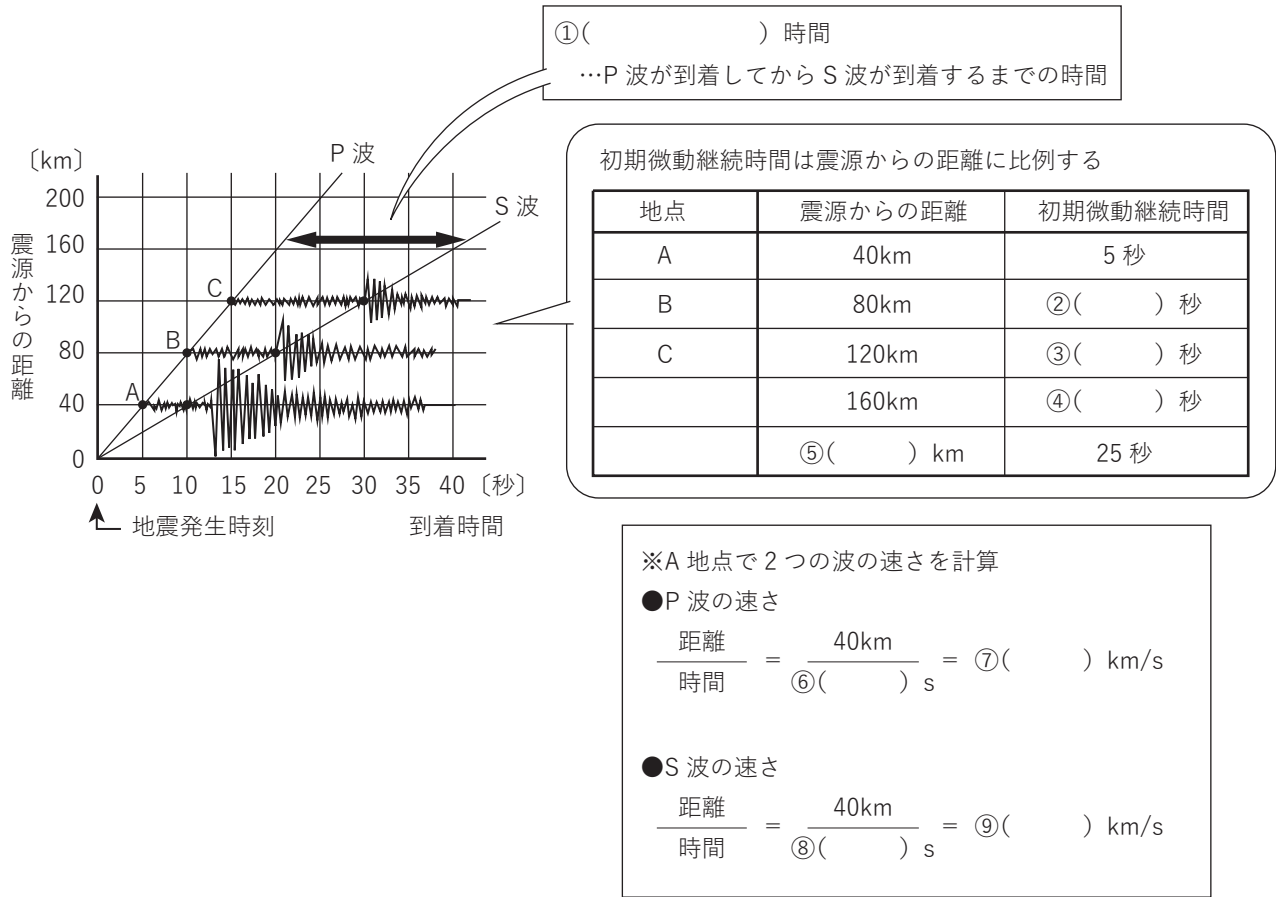


1. P 波・S 波の計算問題①グラフ

() に適当な数字を入れなさい。

グラフは、震源から 40km、80km、120km 離れた A、B、C 地点における、地震によるゆれの様子を表している。



2. P 波・S 波の計算問題②表

() に適当な数字を入れなさい。

表は、A 地点・B 地点における震源からの距離と、P 波・S 波の到着した時刻を表している。

地点	震源からの距離	P 波到着時間	S 波到着時間
A	30km	8 時 21 分 05 秒	8 時 21 分 10 秒
B	90km	8 時 21 分 15 秒	8 時 21 分 30 秒

A 地点における初期微動継続時間

③() 秒

B 地点における初期微動継続時間

④() 秒

A・B 地点の震源からの距離の差

60km

A・B 地点の P 波の到着時刻の差

①() 秒

A・B 地点の S 波の到着時刻の差

②() 秒

※A 地点と B 地点の差から計算

●P 波の速さ

$$\frac{\text{距離}}{\text{時間}} = \frac{60\text{km}}{\text{⑤}(\quad) \text{ s}} = \text{⑥}(\quad) \text{ km/s}$$

●S 波の速さ

$$\frac{\text{距離}}{\text{時間}} = \frac{60\text{km}}{\text{⑦}(\quad) \text{ s}} = \text{⑧}(\quad) \text{ km/s}$$